

アンケート結果を受けて改善したいところ 【創造科学系】

「説明が聞き取りやすさ」について、発言の一文の長さなどがあつたかもしれないので、それを含めて改善をはかりたい。

今回のアンケートで特徴的な点を挙げるとすれば、授業自体には満足していても、それを「自分で問題点を深く考えた」とか「さらにその思考に基づき行動した」となると、「③ どちらともいえない」「④ あまりそう思わない」の数値が増えるという点である。つまり、学生は自分からさらに学びを展開するということはしていないということである。授業外の学びについても、今後意識的に働きかけていきたい。

問3の「自ら思考を展開した。さらに思考に基づき行動した」と問4の「自らの表現で伝える」の数値が他項目よりも低かった。いわゆる講義形式に傾斜したためと考える。体育授業づくりで押さえない要点を理解すること(インプット)、思考に基づき行動したり、自分の表現で伝えたりすること(アウトプット)のバランスも考慮した授業にしていこうと思う。

アンケートから、本授業の時間外学習として、60%以上の受講生が1時間以上費やし取り組んでいることが伺えました。このことは本授業の成績評価資料である「授業シート」の記載内容からも見てとれました。1単位の授業ですが受講生はよく努力したと思います。但し、15%の受講生が授業時間外学習を「なし」とあり、恐らくその受講生は低い評価になっているのではないかと思います。改善として、「授業シート」への記載は、単なる授業記録ではなく、授業内容を振り返り、学びとして質を高めていく主体的な活動であることを受講生へ丁寧に説明していきたいと思います。

授業の難易度、授業内容の量、については、ちょうどよいと回答している学生が多いことに驚いています。こちらから見ている限り、相当余裕がないように見えていました。こちらが見ている印象と、学生自身が感じていることにギャップがあるのかもしれないと感じました。改善点というわけではありませんが、学生がどのように受け取っているのかを把握する方法を考えていきたいと思います。また、配布物については、教員がではなく、学生が作成したものを配布していますので、配布資料の作成方法についての指導を取り入れていきたいと思ひます。

もう少し学生とコミュニケーションが取れるよう工夫したい。

家庭学習を増やすような内容、工夫を、今後担当することがあれば、増やしたい。

1年生の後期ということで、学校にも慣れ、授業に身が入らない学生もいた。基本的には真面目な学生ばかりなのだが、注意されなければジュースやお菓子を食べたりする。しかし、真面目だから注意されれば素直にやめるのである。そうした教員に対して試すような行動は、こちらも通過儀礼としてとらえている。しかし、一部にはそうした注意に対して反感を持つものもいたかもしれない。アンケートでは全体として好意的な回答が多く、作品の出来についてもとてもしっかりとしていた。期限も守られて、愛教大の学生だなあと実感した。

同じテキストを使っているけど、難しいと考える学生がいます。ピアノの初心者にはひきやすい曲をすすめておりますが、それでもなお、完成度や曲数に大きな差がでてきます。練習量の差が評価につながることを伝え、練習できる場所の工夫をしていきたいと思ひます。

配布資料の見直し。板書スペースが少ないので(移動式ホワイトボードなので)、配布資料を見やすくする。

内容が小学校家庭科なので、大学生にとっては難しいことではない。また、家庭科は生活に身近なものでもあるので、関心は持ちやすいので、さらに、生活の中で実践しながら学びを深められるような内容にしたい。

- ・実施する実技内容について、しっかり説明し理解を得るようにしていきたい。
- ・段階的に理解の様子を確かめ、事後に生かしていきたい。
- ・グループ討議を交えながら実際に授業する場面を取り入れていきたい。
- ・学生が自ら考え学ぶことができるような内容を考えていきたい。

毎時間、十分な予習を行わせる課題を出すことを考えたい。
授業内容と毎時間配布しているワークシートとの対応を考え直したい。

毎時間ごとに学生にはコメントシートの記入を課しているため、これまで以上に、有効な活用方法を検討したい。

本来ピアノのレッスンとは非常に多くの時間を必要とするものである。短い時間のなかで多くの人数の演奏を聴き、大きな進歩が得られるよう導いていくことは困難な作業である。しかし、これからも今までと変わらず、学生がこの授業が終わってもピアノに触れていきたいと思うよう努力していきたい。

それぞれの教科によって学生さんの興味・関心が違っている実態を知ることができました。授業としては同じ目的ですが、それぞれに授業内容を工夫し、講義をうけてよかった・将来ぜひ教員になって教えてみたいと言っていたできるようにしていきたいと思っています。

授業の予習、復習にあたるような課題を出すことを考えたい。

回答数21の中、1名のみが、同一人物かどうかはわからないが、授業に対して否定的であった事が分かった。授業中も、特に後ろの方に座っている学生の消極的な様子を感じていたが、さらに注意し、改善を図りたい。

「教員の説明がわかりやすい」が①と②を合わせて50%だったので改善していきたい。自由記述で「専門用語の使い方、伝わるのかどうか」という意見があったが、こちらの伝え方を改善できると思った。また、「本当に出来ない人に寄り添った授業なのか、出来る人に物足りない授業ではないか」という意見を頂いたが、意図が伝わっていなかったと反省している。本授業は「体育科研究」であり、実技ができる・できないは評価の対象にもならず、また問わない。体育の授業を進めていくうえで必要な知識・考え方を学ぶ場であるので、それに焦点があたるように次年度以降はやしていきたい。